

～ごみと教育～

ごみをテーマに環境教育が行われることも多いですが、それは、私たちの生活がごみとの関わりなしには成り立たないということと、この身近なごみの問題が地域の環境に影響するだけでなく、私たちの社会のあり方から考えなければいけない問題だからではないでしょうか。今年の「市民がつくるごみ読本 C&G No.8 (廃棄物学会編集)」は、「ごみと教育」を特集のテーマとして先月発行されました。そこで、今回のセミナーでは、この C&G にご寄稿いただきました太田航平さんに、お祭りからリユースを広げようとする取り組みを語っていただき、また、環境学習の教材に詳しい水口保さんに、修学旅行や総合学習でどのようにごみや環境について学ぶことができるのかを講演していただきます。

市民や学生の皆さん、奮ってご参加下さい。

日 時： 2004 年 6 月 12 日 (土) 13:30～16:00 (受付 13:00 開始)

会 場： ドーンセンター (大阪府立女性総合センター) 5 階特別会議室

(〒540-0008 大阪府中央区大手前 1-3-49 TEL06-6910-8625)

プログラム：

13:30～13:40	開会挨拶
13:40～14:40	「地域のごみ教育 - 京都からの発信 お祭りと環境のいい関係」 太田 航平さん (地球環境デザイン研究所 『ecotone』)
14:50～15:50	「総合的な学習の時間 + 修学旅行でごみと環境を学ぶ 市民は学習にどうかかわるか」 水口 保 さん (株式会社 教材研究所)

参 加 費：1,000 円 (資料代として C&G No.8 を含みます。C&G No.8 を持参される方は 500 円となります。)

定 員： 90 名 (先着順)

申込方法：(事前申込み及び締切日厳守をお願いします。)

「市民と学生のためのセミナーに参加希望」と明記の上、住所、氏名、連絡先 (電話番号、E-mail アドレスなど) とともに、C&G No.8 の要・不要のいずれかを必ず明記して 5 月 31 日(月)までに E-mail、ファックス、もしくは葉書で下記までお申し込みください。

(E-mail、ファックス、葉書の到着にて受付番号を発行します。)

申込先：

〒530-0051 大阪市北区太融寺町 5 - 1 5

梅田イーストビル 3 階

財団法人 廃棄物研究財団 大阪研究所 藤川輝昭 気付

廃棄物学会関西支部「市民と学生のためのセミナー」係

TEL: 06-6363-3481 FAX: 06-6363-3482

E-mail: [osaka@jwrf.or.jp](mailto:osaka@jwrf.or.jp)



〔ドーンセンター案内〕

京阪天満橋駅・地下鉄谷町線天満橋駅

1 番出入口から東へ 350m

ホームページ <http://www.dawncenter.or.jp/>